



● 塔のへつり

第3期層の凝灰岩質の地層が長い年月にわたり水流や風雨の浸食作用により、塔状の奇観を示し、おそらく2000万年の時を要した天然の彫刻である。その渓谷美と初夏にはヤマフジ、秋には紅葉が美しく景観には優れたものがある。なおここは大川羽鳥県立公園の景勝地でもある。